

## 頭頸部がんの治療を受けられた方およびそのご家族の方へ

### —「頭頸部がん専門医制度の指定研修/非指定研修施設における治療内容・予後の比較」 へご協力のお願い—

研究機関名およびその長の氏名：岡山大学病院 前田 嘉信

研究責任者：岡山大学学術研究院医歯薬学域 耳鼻咽喉・頭頸部外科学 安藤 瑞生

#### 1) 研究の背景および目的

日本における頭頸部がん治療は、多くの施設で行われています。日本頭頸部外科学会では頭頸部がん専門医制度における認定施設基準を満たす施設を指定研修施設として2010年より認定しています。

この研究では国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策研究所がん登録センターの院内がん登録に登録された全国の頭頸部がん（脳腫瘍や甲状腺がんは除く）のデータを、代表的ながん種に分け、それぞれ指定研修施設とその他の施設の間での患者背景や治療内容、生存率等の特徴について比較します。

#### 2) 研究対象者

- ①2016年1月から2022年12月までの院内がん登録に登録された頭頸部がん患者さんのうち、その登録を行った自施設で初回治療を行った方（診断は自施設も他施設も含む）
- ②2012年1月から2015年12月までの院内がん登録に登録された施設の患者さんのうち、5年生存率の全国集計に参加した施設における登録施設で初回治療を開始された方  
合計で約250,000人を研究対象とします。

#### 3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2028年3月31日

情報の提供または利用開始予定日：研究機関の長の許可日から1週間後

#### 4) 研究方法

研究対象者の方について指定研修/非指定研修施設による頭頸部がんの①治療内容の比較、②予後の比較を行います。

#### 5) 使用する情報

国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策研究所がん登録センターから提供される院内がん登録全国収集データ情報を用い、下記の情報を使用します。なお、提供された情報には氏名、施設名などのあなたを直ちに特定できる情報は削除しております。

- 1) 施設の情報：施設番号、指定研修/非指定研修施設
- 2) 患者情報：患者ID番号、性別、生年月日、診断時都道府県コード、当該腫瘍初診日、診断日1、診断日2、来院経路、発見経路、診断区分、診断施設、治療方針、症例区分、診断名コード、部位の側性、ステージ、TNM分類、進展度、組織診断名コード、診断根拠、病理組織標本由来
- 3) 治療内容：外科的治療の有無、内視鏡治療の有無、外科的・体腔鏡的・内視鏡的治療の結果、入院日（初回治療）、放射線治療の有無、化学療法の有無、免疫療法・BRMの有無、レーザー等治療（焼灼）の有無、その他の治療の有無

既存情報の提供のみを行う機関

国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策研究所がん登録センター